



2014年経営学部経営学科卒業、現世田谷支部若手幹部を務めさせていただいております山口智胡（ちこ）です。現在、パートナーシップコーチとして、上司部下間、夫婦間、恋人間などのあらゆる人間関係の悩みをコミュニケーションを通して解決に導く仕事をしております。日経xwomanが運営する音声メディア内で、ラジオパーソナリティとして良好な人間関係を育むことをテーマにお届けしております。ぜひ、聞いてください♪

チャンネル名：日経クロスウーマンで自分磨き <https://voicy.jp/channel/1073>

今回は、コロナ後初海外！アメリカ、テキサス州オースティンで毎年3月に行われている世界最大規模の教育の祭典、SXSW（サウスバイサウスウエスト）に行ってきたのでレポートさせていただきます。

昨今の時代の流れの速さから、自分の頭で考えて答えを導き、答えのないものを対話を通して答えを生み出す力がより求められる時代に入っていると感じたことから義務教育のあり方や多様性を受け入れる人材育成に関心がわき、グローバル視点で見た時の教育の課題や日本の立ち位置、教育のトレンドが何なのかを肌で感じたいと思い参加させていただきました。日本と比較した時に、SEL教育における実証実験やサービス、ケーススタディが多く、自分の感情を知り、コントロールする力、対人関係構築力を育む力、コミュニケーション力を身に着けるプログラムがたくさん展開されている印象を受けました。

私自身、ありがたいことに20代で500名規模の組織が1700名程度に拡大するタイミングで中途採用責任者をさせていただいてました。その時代は、頼ることが本当に苦手で、チーム崩壊しかけるほどのメンバーとの衝突が頻繁にあり、それまでコミュニケーションで悩んでいなかったけど、自分が変わらないといけなのだと痛烈に感じる出来事が重なり、コミュニケーションやパートナーシップのことを勉強してきて、かれこれ5年ほど経ちます。普段から会話ができたらコミュニケーションに悩むことってあまりないかもしれないですし、悩んでいたとしても

【伝え方】に意識が向く方が多い印象を受けますが、今回のアメリカでの学びも含めて個人的に感じているのは、【対話】する力が何よりも大事だということ。対話力を上げるためには、【伝え方】だけではなく、【受け取り方・反応】【聞き方】【質問力】そして【自分の意見や感じている気持ち・感情を共有する】ことができ初めて成り立つということ。対話を通して、新しい解を導く力は、職場の人間関係だけではなく、夫婦間や子供、家族、友達・・・あらゆる関係性の中で必要になってきている時代だと感じています。

今回学んだことや気づきも含めて、より多くの方にコミュニケーションやパートナーシップのあり方や考え方を届けて行きたいなと思った海外視察でした。

もし、コミュニケーションやパートナーシップにお悩みの方は、お気軽にご連絡くださいませ！

山口智胡 / Chiko Yamaguchi

Mail : info@chiko-yamaguchi.com

各種SNS : <https://lit.link/chikoyamaguchi>

(Facebook/Twitter/Instagram/Voicy)

メールアドレス登録のお願い・ホームページについて

校友の皆様への各イベントのご案内は、公式HPやメール配信にて行っております。

氏名（漢字・フルガナ）、卒年、学部、住所、携帯電話番号等を記載の上、

下記までメールして下さい。

E-mail: meiji-setagaya@jcom.zaq.ne.jp 公式HP <http://meiji-setagaya.net/>